

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月26日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小林 裕 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

### 記

入札期間	令和 8年 7月15日 午前 9時00分から 令和 8年 7月22日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月28日 午前10時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月12日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月29日 午前10時00分から 令和 8年 7月31日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月26日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	





## 物 件 目 録

1 所 在 小金井市貫井南町五丁目  
地 番 238番23  
地 目 宅地  
地 積 122.77平方メートル

共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9

2 所 在 小金井市貫井南町五丁目238番地23  
家屋 番号 238番23  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート葺2階建  
床 面 積 1階 46.37平方メートル  
2階 43.88平方メートル

共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9

## 物 件 明 細 書

令和 8年 4月28日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 蘆 澤 里英子

---

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。

---

5 その他買受けの参考となる事項

なし

---

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも掲載されています。



## 物 件 目 録

- 1 所 在 小金井市貫井南町五丁目  
地 番 238番23  
地 目 宅地  
地 積 122.77平方メートル  
共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9
- 2 所 在 小金井市貫井南町五丁目238番地23  
家屋 番号 238番23  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート葺2階建  
床 面 積 1階 46.37平方メートル  
2階 43.88平方メートル  
共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9

令和8年(ケ)第14号  
令和8年3月9日受理  
令和8年4月2日提出  
(評価人 大和田公一)

## 現況調査報告書

東京地方裁判所立川支部  
執行官 林崎雄彦 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

## 物 件 目 録

1 所 在 小金井市貫井南町五丁目  
地 番 238番23  
地 目 宅地  
地 積 122.77平方メートル

共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9

2 所 在 小金井市貫井南町五丁目238番地23  
家屋 番号 238番23  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート葺2階建  
床 面 積 1階 46.37平方メートル  
2階 43.88平方メートル

共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	東京都小金井市貫井南町五丁目21-10(32)		
土地	物件1		
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件 ) <input type="checkbox"/> (物件 )		
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者(共有者)ら <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる( <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:		
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある         — <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者(共有者)ら <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある         [ <input type="checkbox"/> 地方裁判所 <input type="checkbox"/> 支部         令和 年( )第 号 <input type="checkbox"/> 保管開始日         令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり  
( 2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
B (共有者)	<ol style="list-style-type: none"><li>1 本件建物にAと居住している。</li><li>2 エネファームを設置しているが、これは買い取りで、設置から15年くらい経過している。</li><li>3 とくに建物の不具合は感じない。</li><li>4 小屋裏収納の天井高は、それほど高いものではない。 (令和8年3月31日面接聴取)</li></ol>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり  
( 3 枚目)

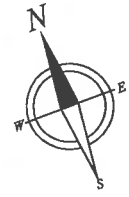
## 執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 関係人の陳述及び次の事由から、前記のとおり占有者及び占有状況を認定した。
  - (1) 表札には、共有者らの氏が表示されていた。
  - (2) ライフライン照会の結果、B名義で水道供給契約がある旨の回答があった。
- 3 本件建物2階中央洋室の天井部分に小屋裏収納が存在した。家具の配置から、内部の観察ができなかった。関係人の陳述から、床面積に含めないものと判断した。

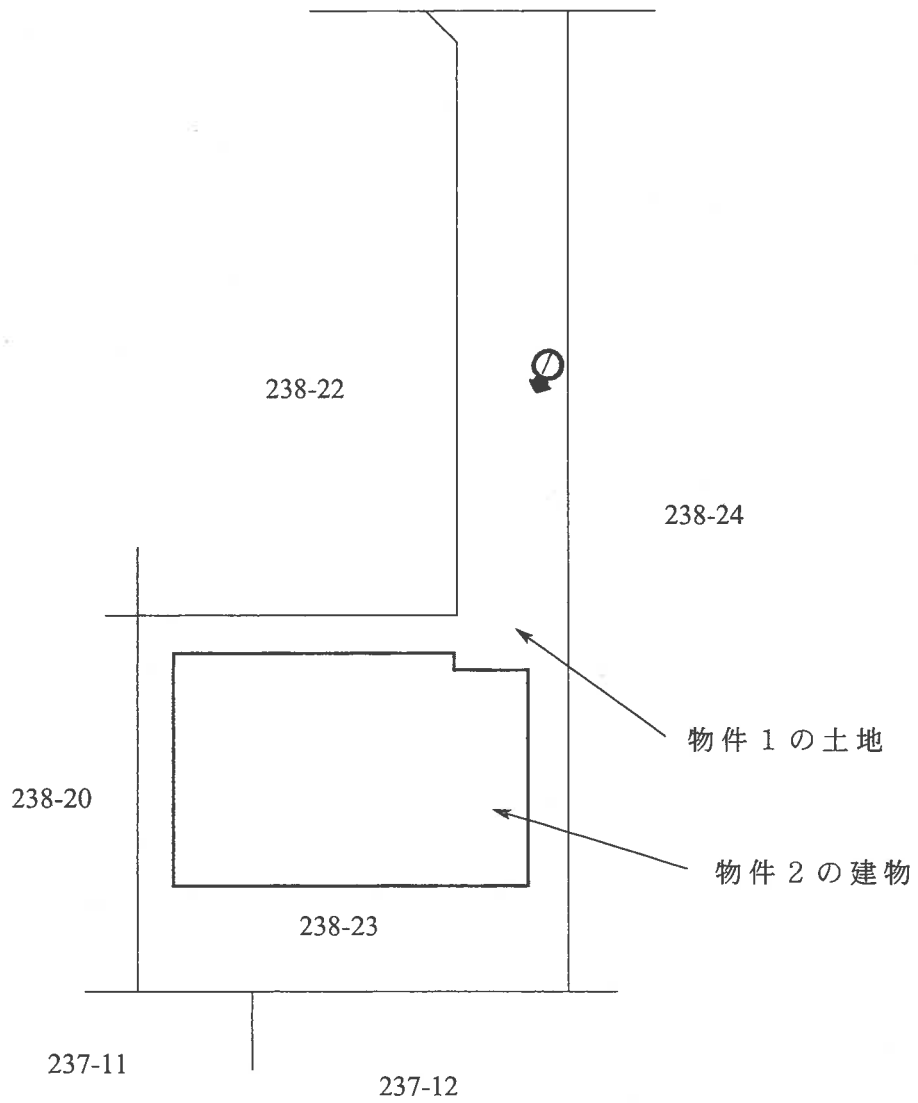
以上

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和8年3月10日 ： - ；	当庁	ライフライン照会書郵送，不動産登記情報取得
令和8年3月16日 14：30-14：45	物件所在地	物件特定，物件概況調査，外観写真撮影，臨場日時通知書差置
令和8年3月31日 9：00-9：15	物件所在地	物件調査，立入(全室)調査，占有調査，写真撮影，図面作成，評価人同行，関係人から陳述聴取
年 月 日 ： - ；		
年 月 日 ： - ；		
年 月 日 ： - ；		
年 月 日 ： - ；		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので，立会人 を立ち合わせ，技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和8年3月31日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

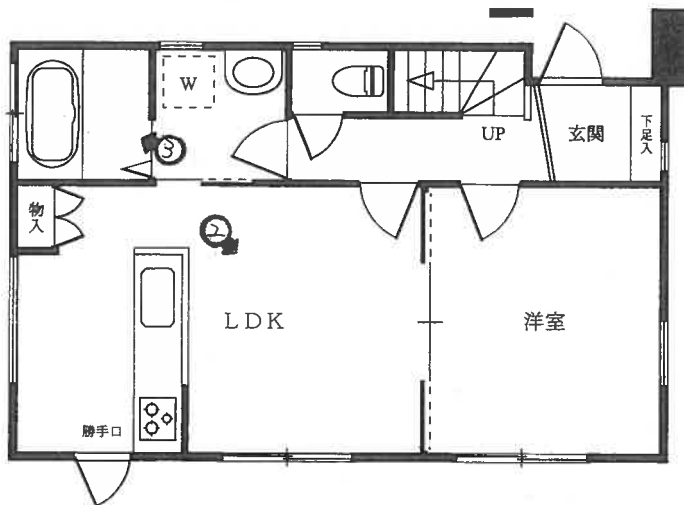
(注) チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり  
( 5 枚目)



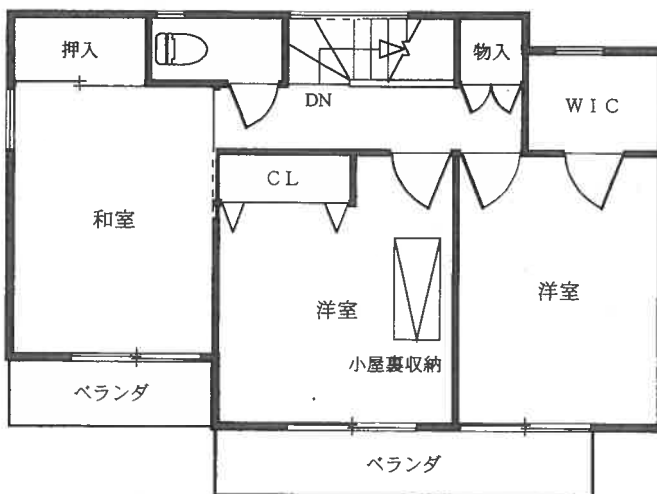
238-13 (市所有公衆用道路)



←○ 写真撮影位置と方向



1 階



2 階

←○ 写真撮影位置と方向

1



2



3



令和8年(ケ)第14号  
令和8年3月31日現地調査  
令和8年4月21日評価

東京地方裁判所立川支部  
民事第4部不動産執行係 御中

## 評 価 書

評価人 大和田 公一

## 第1 評価額

一括価格	
金 24,370,000円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 6,580,000円
物件2 (建物)	金 17,790,000円

- 1 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために、一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		同左
2	次頁物件目録記載のとおり		同左
番号	特記事項		
	特になし		

## 物 件 目 録

- 1 所 在 小金井市貫井南町五丁目  
地 番 238番23  
地 目 宅地  
地 積 122.77平方メートル  
共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9
- 2 所 在 小金井市貫井南町五丁目238番地23  
家屋 番号 238番23  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート葺2階建  
床 面 積 1階 46.37平方メートル  
2階 43.88平方メートル  
共有者 A 持分10分の1  
共有者 B 持分10分の9

## 第4 目的物件の位置・環境等

### 1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位置・交通	J R中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線「国分寺」駅の南東方約1.9km (道路距離、以下同じ)、徒歩約24分、J R中央線「武蔵小金井」駅の南西方約2.0km、徒歩約25分、最寄りバス停まで徒歩約2分に位置する (附属資料「位置図」参照)。	
付近の状況	近隣は、戸建住宅を中心にアパート等も見られる住宅地域である。 中学校、診療所、郵便局、図書館、コンビニエンスストア、スーパーストア等の便益施設は概ね徒歩10分圏内に存する。また、小学校については、徒歩15分前後に存する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 40% 80% なし (法第22条区域) 第1種高度地区、建築物の高さの限度10m、日影規制 (一) 東京都建築安全条例、東京都景観条例 (一般地域) 宅地造成等工事規制区域、航空法
画地の状況	地積形状 間口・奥行  地勢 その他	122.77㎡ (登記地積) … 地積測量図が存する。 不整形 (旗竿地) 間口約3.2m・奥行約22.8m 路地状部分の幅約2.5m、長さ約14.3m ※ 路地状部分を含む土地であるため、再建築の際には、東京都建築安全条例のうち、主に第3条、第3条の2の制限がかかる。 ほぼ平坦 路地状部分を駐車スペースとして利用しており、カーポートが設置されている。但し、幅が狭いため、車種は限定される。
接面道路の状況等	北側で幅員約5mの舗装市道とほぼ等高に接面する中間画地である。 建築基準法上は第42条1項2号に指定されている。	
土地の利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>物件1土地は、物件2建物の敷地として利用されている。</li> <li>建物の配置は、附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり。</li> </ul>	
供給処理施設 (基本的には敷地内への引き込みの有無を基準としている)	上水道 都市ガス 下水道	あり あり あり

土地の履歴等	<p>過去の住宅地図（平成11年版、昭和63年版、昭和53年版）、及び昭和49年の航空写真によると、いずれの年代も物件1土地には建物が存しておらず、宅地造成前は農地等であったものと推察される。</p> <p>また、閉鎖登記簿等による地歴調査でも、過去の所有者において、土壌汚染の端緒はみられない。</p>
特記事項	<p>① 物件1土地は開発許可を受けて宅地造成された開発区域内にあり、検査済証の発行記録がある。</p> <p>② 物件1土地の一部は「小金井市浸水予想区域図」における浸水予想区域（0.1～0.5m）に指定されている。過去の浸水履歴については、小金井市に記録が残る平成元年1月以降、物件1土地における浸水履歴はない。</p>

2 建物の概況及び利用状況 (物件2)

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載) 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	平成13年10月14日新築 約25年 約5年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 スレート葺 モルタル吹付け、一部タイル張り等 クロス貼り等 クロス貼り等 フローリング、畳等 台所、洗面台、浴室、トイレ(2)等 ※設備の動作確認は行っていない。 ・2階西側和室の天井は、一部が勾配天井である。 ・2階の南側にベランダがある。
床面積(現況)	1階 46.37 m <sup>2</sup> 2階 43.88 m <sup>2</sup> 延べ 90.25 m <sup>2</sup>	※建物価格には含まれるが床面積には算入されない小屋裏収納が存する (再調達原価の査定で考慮する)。
現 況 用 途 等	現況用途 間 取 り	居宅 4LDK 〔1階〕LDK、洋室(1)、洗面室、浴室、トイレ等 〔2階〕和室(1)、洋室(2)、WIC、トイレ等
品 等	中位	
保守管理の状況	劣る	
建物の利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物所有者(共有者)らが、本建物を居宅として使用している。</li> <li>・占有減価等の要因はない。</li> </ul>	

特 記 事 項	<p>① 物件2建物については検査済証の発行記録がある。但し、カーポートについては建築確認申請の記録は見当たらなかった。</p> <p>② エネファームが設置されており、共有者Bからは「買い取りで、設置から15年くらい経過している」との陳述があったが、設備に記載された仕様を確認したところ、製造年月は2015年10月であった。</p> <p>③ 室内は、家財道具のほか、全体的に私物が多く、目視で確認することができなかった部分が存するが、確認できた範囲では、床面の塵や埃による汚れ、壁クロスの汚れ等が観察された。また、水廻りについては、浴室の水垢やカビの付着が目立ったほか、台所や洗面、トイレにも経年使用に伴う汚れ等が観察された。</p> <p>小屋裏収納については、家具の配置状況から梯子を下ろすことができず、内部の観察をすることはできなかった。</p> <p>共有者Bの陳述では、建物や設備の不具合は特にないとのことであるが、目視で確認することができなかった部分が存するほか、設備の経年劣化等により、買受け後に不測の費用負担が生じる可能性もあるため留意を要する。</p>
---------	---

## 第5 評価額算出の過程

### 1 基礎となる価格

#### ① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	更地価格		地 積 ウ	建付 減価 エ	建付地価格 オ
	標準画地価格 ア	個別格差 イ			
1	288,000円/㎡	× 0.80	× 122.77㎡	× 0.97	= 27,440,000円

※総額(円)については、1万円未満四捨五入とした。(以下同じ)

ア 標準画地価格 : 下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお、標準画地は、近隣において、土地の概況(間口、奥行、規模等)及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【 公示地 ( 小金井-6 ) 】

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{公示価格} & & \text{(時点修正)} & \text{(標準化補正)} & \text{(地域格差)} & & \text{(規準価格)} \\
 302,000\text{円}/\text{m}^2 & \times & \frac{101}{100} & \times \frac{100}{105} & \times \frac{100}{101} & = & 288,000\text{円}/\text{m}^2 \\
 & & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時 点 修 正 : 令和8年1月1日から評価日までの推定変動率である。

標 準 化 補 正 : 方位(南) +5% 公示地の標準化補正を考慮(北方位を標準)。

地 域 格 差 : 公示地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件・街路条件・環境条件・行政的条件等を総合的に考量して判定した。

イ 個 別 格 差 : 下記の個別的要因を考慮して個別格差率を査定した。

・不整形地(旗竿地) -20%

※ 旗竿地のため、物件1土地の道路方位による補正は要しない。

個別格差 : 0.80

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 敷地と建物の適応状態を考慮した結果、-3%と判定した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 ア	現況延床面積 イ	現価率 ウ	建物価格 エ
2	210,000円/m <sup>2</sup>	× 90.25m <sup>2</sup>	× 0.16	= 3,030,000円

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率：建物の現況を考慮のうえ、残価率、経済的残存耐用年数を下記のとおり判定し、耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して、現価率を求めた。

- ・ 経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数とは一致するものではない。
- ・ 観察減価については、建物の経過年数、建物の状態（汚れや劣化の程度）、保守管理の状態等の物理的要因による減価、設備の旧式化等の機能的要因による減価、中古建物の市場性等の経済的要因による減価、観察不能部分の不測の減価等を総合的に勘案して判定した。

残価率	3%
経過年数	約25年
経済的残存耐用年数	約5年
観察減価率	20%

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{残価率} & & \text{耐用年数に基づく方法} & & \text{観察減価} & & \text{現価率} \\
 0.03 & + & (1 - 0.03) & \times & \frac{5\text{年}}{25\text{年} + 5\text{年}} & \times & (1 - 0.20) \div 0.16 \\
 & & & & & & \text{(小数第3位を四捨五入)}
 \end{array}$$

## 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

### ① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 ウ
1	27,440,000円	× 0.7	法定地上権	= 19,210,000円

ア 建付地価格：前記1.①.オ

イ 土地利用権等割合：売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質等、地上権としての特性等を勘案して判定した。

### ② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格 ア	土地利用権等価格の控除及び加算 イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額
1	27,440,000円	- 19,210,000円	/	×1.0	×0.8	= 6,580,000円
2	3,030,000円	+ 19,210,000円	×1.0	×1.0	×0.8	= 17,790,000円
一括価格（合計）						24,370,000円

ア 基礎となる価格：前記1

イ 土地利用権等価格：上記2.①.ウ

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

## 第6 参考価格資料

[ 指標とした公示価格等 ]

【 公示地 (小金井-6) 】

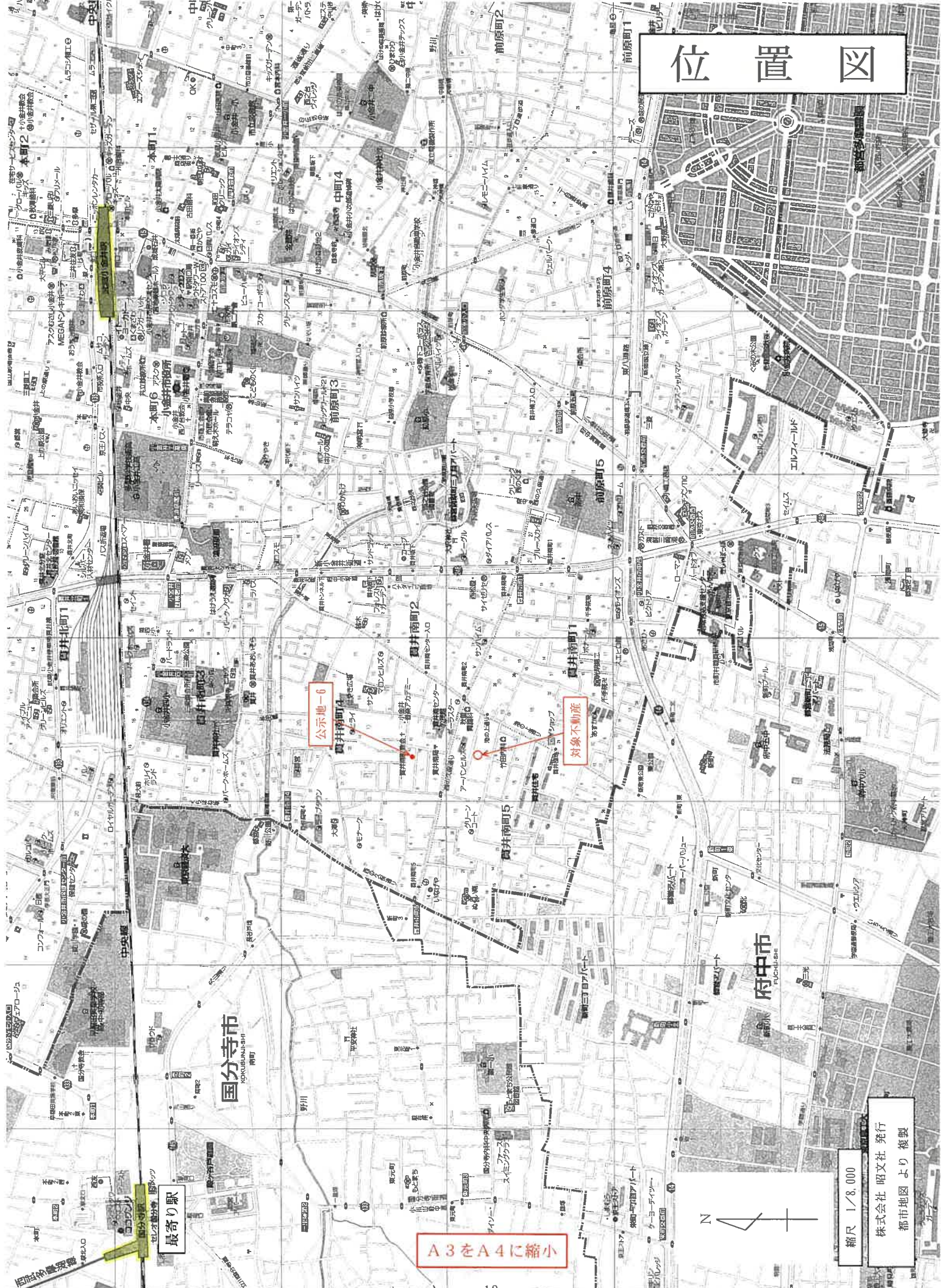
価 格 時 点	令和8年1月1日
所 在 ・ 地 番 「 住 居 表 示 」	小金井市貫井南町4丁目230番10 「貫井南町4-12-2」
1㎡当たりの価格	302,000円/㎡
地 積	191㎡
供 給 処 理 施 設	水道、ガス、下水
前 面 道 路 の 状 況	南5m市道
交通施設との接近状況	「武蔵小金井」駅 1,900m
法 令 上 の 制 限	第1種低層住居専用地域(40,80)
周辺土地の利用の現況	中規模一般住宅が多い閑静な住宅地域

## 第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図
- 4 建物図面・各階平面図写

以上

# 位置図



公示地-0

対象不動産

最寄り駅

A3をA4に縮小

縮尺 1/8,000

株式会社 昭文社 発行  
都市地図より複製



登記年月日：平成13年7月16日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
 令和8年3月18日 東京法務局府中支局

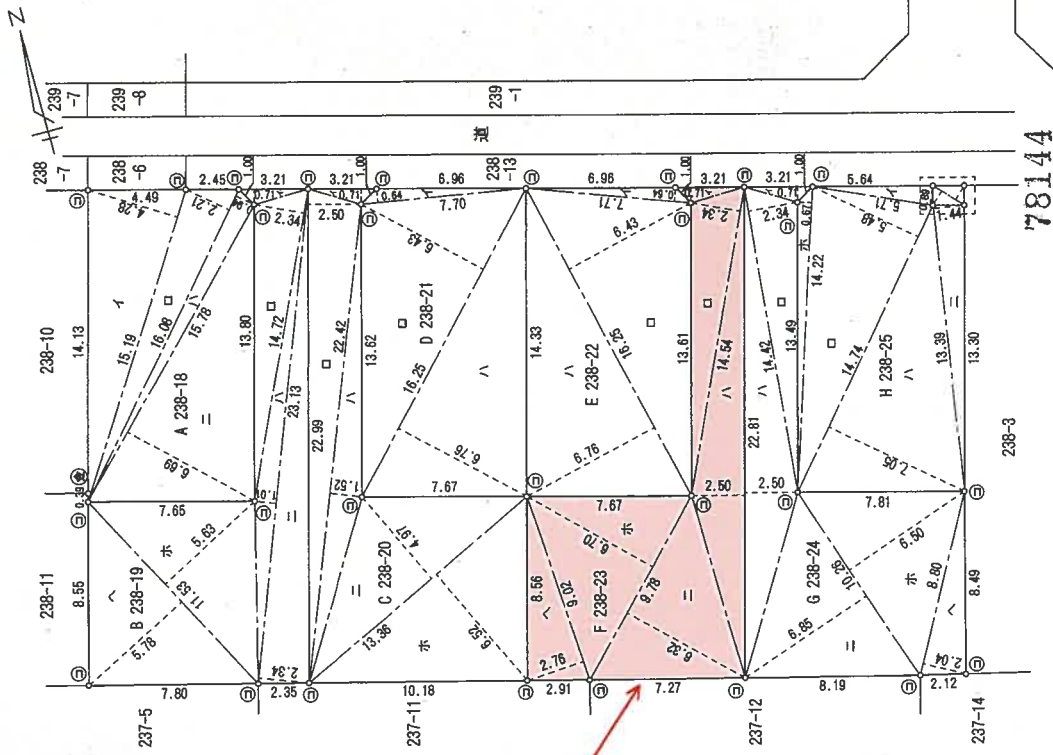
A3をA4に縮小

平成拾参年七月廿六日

地積測量図

238-18  
 地番 238-18~-26

土地の所在  
 小金井市貫井南町五丁目



78144

縮尺 1/250

申請人

平成13年7月12日作製  
 (東京土地家屋調査士会用品紙)

作製者

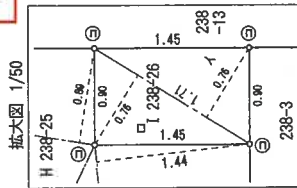
求積表

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 G 238-24	イ	3.21	0.71	2,2791
	ロ	14.42	2.34	33,7428
	ハ	22.81	2.50	57,0250
	ニ	10.26	6.85	70,2810
	ホ	10.26	6.50	66,8958
合計		8.00	2.04	17,8250
合計積面積				131,8465

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 H 238-25	イ	6.71	0.89	5,0819
	ロ	14.74	5.48	68,1792
	ハ	14.74	7.03	103,3110
	ニ	14.74	9.27	9,2710
	ホ	14.22	0.87	218,2451
合計				109,2055
合計積面積				109,2055

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 I 238-26	イ	7.71	0.76	1,2063
	ロ	1.71	0.76	1,2063
	ハ	4.37	2,5982	
	ニ	4.37	1,2980	
	ホ	11.26	81,1072	
合計				1,23
合計積面積				1,23

物件1土地



境界点	境界線の種類	積
㊦	石	金
㊧	金	属
㊨	コンクリート	杭
㊩	杭	板
㊪	板	印

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 A 238-18	イ	4.28	0.71	2,2791
	ロ	16.09	2.21	35,5360
	ハ	16.09	0.84	15,1152
	ニ	16.78	6.99	106,5662
	ホ	110.6180	221,2334	
合計				110,6180
合計積面積				110,61

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 B 238-19	イ	3.21	0.71	2,2791
	ロ	14.72	2.34	34,4445
	ハ	23.13	1.01	23,2613
	ニ	23.13	2.34	54,1242
	ホ	11.53	5.43	64,3139
合計				245,1459
合計積面積				122,6535

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 C 238-20	イ	3.21	0.71	2,2791
	ロ	22.09	2.69	31,0759
	ハ	22.81	4.37	54,2982
	ニ	4.37	6.52	81,1072
	ホ	11.26	247,3369	
合計				123,66945
合計積面積				123,65

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 D 238-21	イ	6.44	0.64	4,9760
	ロ	16.25	6.43	104,4875
	ハ	16.25	6.76	109,8500
	ニ	16.25	6.76	219,2965
	ホ	109.6376	109,6376	
合計				109,63
合計積面積				109,63

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 E 238-22	イ	7.71	0.64	4,2344
	ロ	16.25	6.43	104,4875
	ハ	16.25	6.76	109,8500
	ニ	16.25	6.76	219,2719
	ホ	109.6376	109,6376	
合計				109,63
合計積面積				109,63

地番	種別	高さ	積面積	備面積
地番 F 238-23	イ	3.21	0.71	2,2791
	ロ	14.64	2.34	34,0236
	ハ	22.81	2.50	57,0250
	ニ	9.78	6.32	61,8096
	ホ	9.78	5.78	57,1885
合計				245,1455
合計積面積				122,7725

(物件1土地)

登記年月日：平成19年10月18日

平成19年10月18日 受理

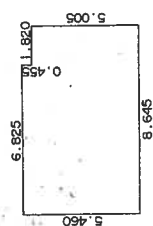
建物図面

238-23

小金井市貫井南町五丁目 238番地23

各階平面図

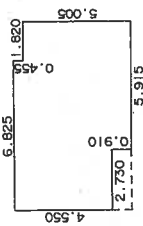
1階平面図



求積表

5.460 x 6.825	=	37.264500
5.005 x 1.820	=	9.109100
合計		46.373600
床面積		46.37m <sup>2</sup>

2階平面図

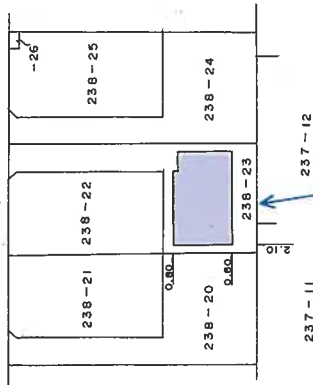


求積表

4.550 x 2.730	=	12.421500
5.460 x 4.095	=	22.358700
5.005 x 1.820	=	9.109100
合計		43.889300
床面積		43.88m <sup>2</sup>

建物図面

道路



物件2建物

036740

作製者

10月 (日作製)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年3月18日

東京法務局府中支局

A3をA4に縮小